

株主様ご優待制度

毎年3月31日現在当社株式を1,000株以上ご所有の株主様に対し、下記の基準により、静岡県袋井市において例年8月に開催される「ふくろい遠州の花火」指定席入場券または郷土の産品「クラウンマスクメロン」を贈呈いたしております。(花火大会があらかじめ中止となった場合は、自動的にクラウンマスクメロンのご贈呈となります。)

ご所有株式数	選択区分	ご優待品
1,000株 ～1,999株	-	郷土の産品「クラウンマスクメロン」 2個
2,000株 ～4,999株	①	「ふくろい遠州の花火」指定席入場券 2枚
	②	郷土の産品「クラウンマスクメロン」 3個
5,000株以上	①	「ふくろい遠州の花火」指定席入場券 4枚
	②	郷土の産品「クラウンマスクメロン」 4個

◎本年(平成21年)の「ふくろい遠州の花火」大会は中止となりましたので、ご優待制度の贈呈基準に基づき、2,000株以上ご所有の株主様には②郷土の産品「クラウンマスクメロン」を上表記載の数量ご贈呈申し上げます。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定めた日

単元株式数 100株
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-176-417
(インターネットホームページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

公告方法 当社の下記ホームページに掲載します。
<http://www.enshu-truck.co.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告によること
ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所 ジャスダック証券取引所(証券コード 9057)

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

第44期

業績のご報告

(平成20年4月1日から
平成21年3月31日まで)

 遠州トラック株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第44期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の事業の概要と決算についてご報告申し上げます。

平成21年6月



代表取締役社長
澤田 邦彦

事業の概況

(1) 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の金融危機を端緒とする世界経済の混乱、これに伴う急激な円高、株安の進行、自動車産業を中心とする需要の減退により、特に秋口以降、企業収益、個人消費は低迷の度合いを強め、景気は一層の後退を余儀なくされました。

当物流業界においては、貨物輸送量が設備投資の停滞、個人消費の冷え込みによりほぼ全品目にわたって落ち込んだことに加え、燃料価格の高止まり、運賃水準の低迷等、事業環境は極めて厳しいものでありました。

このような中、当社グループは、化学品、家電、家具等の主力貨物の減少を比較的安定していた食品、流通関係の貨物で補完するなど営業活動を展開してまいりましたが、全般的に営業収益（売上高）は伸び悩み、コストの増加による収益性の悪化等、期を通じて苦戦を強いられました。

この結果、当連結会計年度の営業収益は185億16百万円（前期比2.5%減）を計上いたしました。利益面におきましては、減収に加え、人件費、地代家賃、賃借料等の経費が増高したため、営業利益は9億13百万円（前期比23.1%減）、経常利益は8億52百万円（前期比24.4%減）となりました。また、減損損失10億59百万円など特別損失の発生により、当期純損失6億15百万円（前期は当期純利益5億22百万円）

を計上することとなりました。

部門別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は183億5百万円（前期比2.3%減）となりました。その内訳は、輸送部門が122億73百万円（前期比2.1%減）、倉庫部門は荷役料収入が低下した結果、60億31百万円（前期比2.8%減）となりました。

不動産事業は、分譲地販売（静岡県袋井市）が低迷し、2億11百万円（前期比17.2%減）となりました。

(2) 設備投資及び資金調達の状況

当連結会計年度の設備投資の総額は6億70百万円であります。その主要なものは富士営業所（静岡県）の土地・建物の追加取得などであります。

これらの設備投資資金は、主に自己資金によるほか借入金をもって賄いました。

(3) 対処すべき課題

当業界を取り巻く環境は、今年度の総貨物輸送量が10年連続の減少となることが確実視されるなど、依然厳しい状況にあります。

当社グループとしては、3PL（サード・パーティ・ロジスティクス）など、物流業務の最適化提案を通じて新たな営業ステージの創出に取り組んでまいります。具体的には、今年度後半に稼働を予定しています生活協同組合連合会ユーコープ事業連合様の神奈川県厚木市における要冷食品セット工場のセンター業務を早期に軌道に乗せ、当社の中核業務のひとつとしていく方針です。また、当社グループとしては初となる東北地区での拠点開設、営業拡大を図ってまいります。

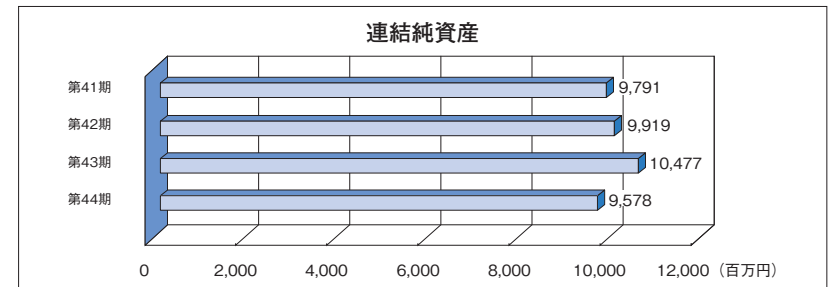
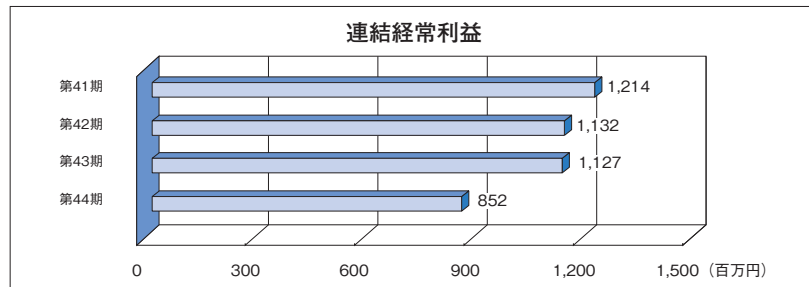
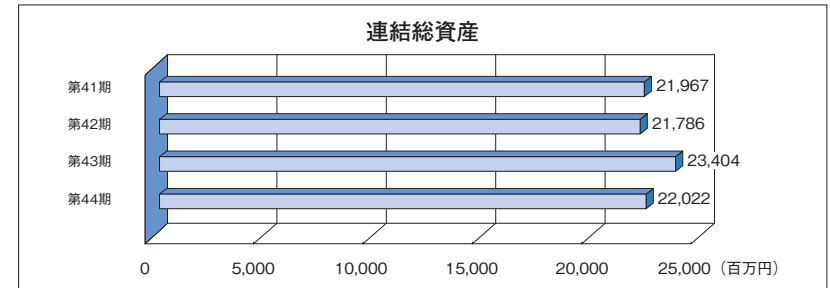
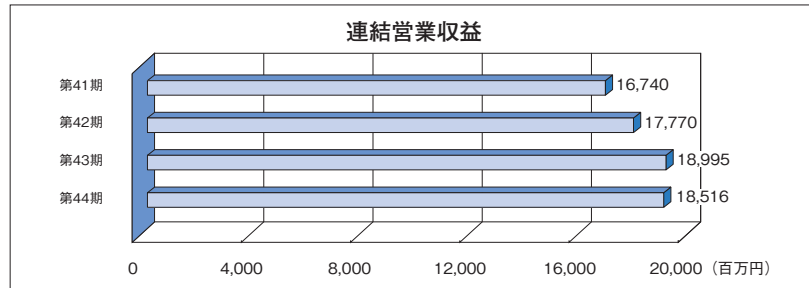
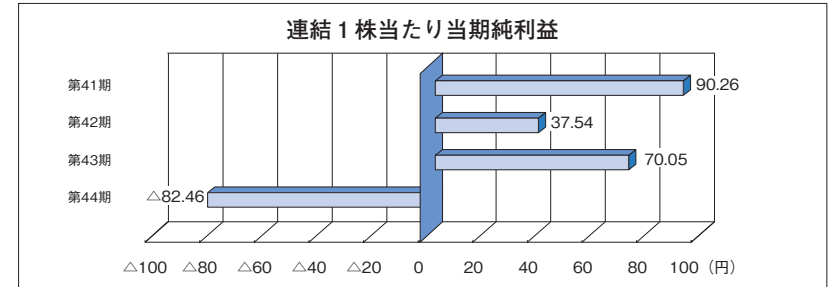
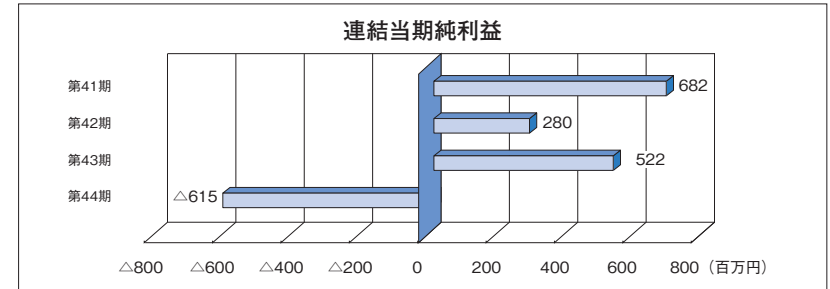
一方、営業所や倉庫の集約を進め、組織・体制の再構築、業務運営のスリム化、システム化に取り組み、一段のコスト削減、収益体質の強化に傾注してまいります。

管理面におきましては、数年来、業務統制の強化、コンプライアンスの推進、リスク管理体制の充実など、内部統制システムの整備に努めてまいりましたが、さらにこれを推進し、コーポレート・ガバナンスの実効を上げてまいり所存です。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移（連結）

項目	期別	第41期	第42期	第43期	第44期
		平成17年4月～ 平成18年3月	平成18年4月～ 平成19年3月	平成19年4月～ 平成20年3月	平成20年4月～ 平成21年3月
営業収益(百万円)		16,740	17,770	18,995	18,516
経常利益(百万円)		1,214	1,132	1,127	852
当期純利益又は 当期純損失(△)(百万円)		682	280	522	△615
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)(円)		90.26	37.54	70.05	△82.46
総資産(百万円)		21,967	21,786	23,404	22,022
純資産(百万円)		9,791	9,919	10,477	9,578



(注) 第42期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」に基づき表示しています。

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	(平成21年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)		(平成21年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	2,898	3,392	流動負債	6,836	6,560
現金及び預金	534	484	支払手形	16	17
受取手形	188	231	営業未払金	986	1,484
営業未収金	1,737	2,125	短期借入金	3,670	3,100
販売用不動産	202	277	1年内返済予定長期借入金	1,599	1,324
貯蔵品	10	11	未払金	133	22
前払費用	122	129	未払費用	122	123
繰延税金資産	57	60	未払法人税等	56	304
その他	45	71	未払消費税等	56	32
貸倒引当金	△ 0	△ 0	預り金	13	7
固定資産	17,539	18,474	賞与引当金	81	81
有形固定資産	15,597	16,585	設備支払手形	17	16
建物	4,429	4,860	その他	81	46
構築物	210	229	固定負債	4,528	5,343
機械装置	5	7	長期借入金	4,059	4,867
車両運搬具	154	210	退職給付引当金	217	207
工具器具備品	53	51	長期預り保証金	164	169
土地	10,712	11,203	その他	86	99
建設仮勘定	30	22	負債合計	11,364	11,904
無形固定資産	240	255	(純資産の部)		
借地権	103	103	株主資本	9,103	9,913
電話加入権	23	23	資本金	1,284	1,284
施設利用権	3	1	資本剰余金	1,086	1,086
ソフトウェア	106	127	資本準備金	1,070	1,070
ソフトウェア仮勘定	4	-	その他資本剰余金	15	15
投資その他の資産	1,701	1,633	利益剰余金	6,792	7,601
投資有価証券	229	279	利益準備金	90	90
関係会社株	214	159	その他利益剰余金	6,701	7,510
出資金	4	4	別途積立金	6,798	6,798
長期貸付金	137	157	繰越利益剰余金	△ 97	711
長期前払費用	1	2	自己株式	△ 59	△ 59
繰延税金資産	236	111	評価・換算差額等	△ 30	49
敷金保証金	419	350	その他有価証券評価差額金	△ 7	△ 4
保険積立金	399	368	繰延ヘッジ損益	△ 23	53
その他	56	199	純資産合計	9,073	9,962
貸倒引当金	△ 0	△ 0	負債・純資産合計	20,438	21,867
資産合計	20,438	21,867			

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
営業収益	14,835	15,935
営業原価	13,595	14,455
営業総利益	1,239	1,479
販売費及び一般管理費	485	461
営業利益	753	1,017
営業外収益	73	43
受取利息・配当金	12	13
保険解約返戻金	28	-
その他	32	30
営業外費用	135	109
支払利息	126	101
その他	8	8
経常利益	692	952
特別利益	20	15
固定資産売却益	20	15
特別損失	1,224	100
固定資産除売却損	18	57
投資有価証券評価損	63	3
会員権処分損	-	11
賃料改定差額	-	27
たな卸資産評価損	16	-
減損損失	1,059	-
和解金	67	-
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)	△ 511	867
法人税、住民税及び事業税	247	400
法人税等調整額	△ 70	31
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 689	435

株主資本等変動計算書

(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) (単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前期末残高	1,284	1,086	7,601	△ 59	9,913
当期変動額					
剰余金の配当			△ 119		△ 119
当期純損失			△ 689		△ 689
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△ 808	△ 0	△ 809
当期末残高	1,284	1,086	6,792	△ 59	9,103
		評価・換算差額等			純資産 合計
		その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
前期末残高	△ 4	53	49		9,962
当期変動額					
剰余金の配当					△ 119
当期純損失					△ 689
自己株式の取得					△ 0
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)					
当期変動額合計	△ 2	△ 76	△ 79		△ 79
当期末残高	△ 7	△ 23	△ 30		9,073

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成21年3月31日現在)

設立	昭和40年8月
資本金	1,284,300,000円
本社	静岡県袋井市木原627番地の3
従業員の状況	598名

主要な事業所

本社事業部	静岡県袋井市木原22番地1
西日本事業部	浜松市西区伊左地町8520番地
関東事業部	横浜市鶴見区大黒町1丁目11番地
東京営業所	東京都港区浜松町2丁目12番11号

役員 (平成21年3月31日現在)

代表取締役会長	神谷修義
代表取締役社長	澤田邦彦
取締役	井上正明
取締役	寺田佳史
取締役	豊田慶造
取締役	落合岐良
取締役	山本雅俊
常勤監査役	木下昭二
監査役	馬杉秀
監査役	秋山和幸
監査役	藤咲雄司

(注) 1. 取締役 山本雅俊氏は社外取締役です。
2. 監査役 馬杉 秀、秋山和幸、藤咲雄司の3氏は社外監査役です。

連結子会社

株式会社藤友物流サービス (本社 浜松市東区)
遠州トラック関西株式会社 (本社 大阪市鶴見区)
株式会社中国遠州コーポレーション (本社 静岡県袋井市)
上海遠州物流有限公司 (本社 中国・上海市)

株式データ (平成21年3月31日現在)

株式の状況

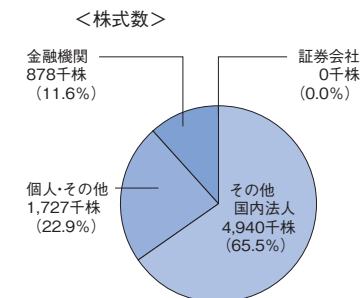
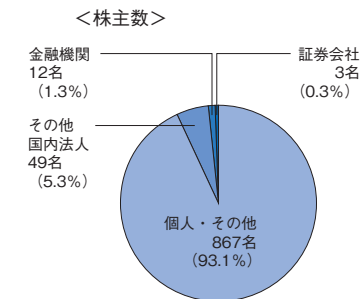
発行可能株式総数	17,600,000株
発行済株式の総数	7,546,000株
株主数	931名

大株主

株主名	持株数	出資比率
株式会社住友倉庫	4,527千株	60.7%
澤田 邦彦	200	2.7
遠州トラック従業員持株会	195	2.6
株式会社商工組合中央金庫	169	2.3
株式会社静岡銀行	124	1.7
株式会社三井住友銀行	121	1.6
有限会社スリーナイン	111	1.5
三井住友海上火災保険株式会社	103	1.4
日本生命保険相互会社	100	1.3
東京海上日動火災保険株式会社	100	1.3

(注) 出資比率は自己株式(84,764株)を控除して計算しております。

所有者別の分布状況



トピックス

■厚木要冷工場の建設工事がスタート

東名高速道路厚木インターチェンジ近くの当社土地(神奈川県厚木市小野地区 約8,200坪)において、生活協同組合連合会ユーコープ事業連合様向けの要冷食品セット工場の建設工事が平成20年12月にスタートしました。

同工場は、同事業連合様から無店舗供給事業(個人向け宅配)のための食品の仕分け及び配送業務を受託したことに伴い建設するもので、鉄筋コンクリート・鉄骨造、3階建て、延床面積約8,500坪の当社最大規模の施設となります。工場内には、最新のDPS(=デジタルピッキングシステム)を搭載した自動商品仕分け機や大規模なコンベアラインを配置し、商品のセット作業の省力化、効率化を図る一方、取り扱う冷凍・冷蔵食品の温度帯別エリアを設けるなど、徹底した品質管理のもとでセンター運営が行われます。完成は平成21年10月、稼働は翌11月を予定しています。



■主要5事業所で「安全性優良事業所(Gマーク)」の認証を取得

トラック運送事業者の交通安全対策などへの事業所単位での取り組みを評価し、一定の基準をクリアした事業所を安全に関する優良事業所として認証する「安全性優良事業所(Gマーク)」制度があります。このたび、新規認証事業所を加え、当社の主要5事業所(=本社輸送部、浜松、春日部、横浜、千葉の各営業所)のすべてで同認証を取得しました。

同認証制度は、荷主企業や一般消費者などの利用者がより安全性の高いトラック運送事業者を選ぶためのガイドラインとして、また事業者自身にとっても、乗務員の安全意識の向上を図り、その環境整備のための取り組み策として位置付けられています。

「Gマーク」は、安全性について高い評価を得たトラック運送事業所にのみ与えられる安全・安心・信頼の証(あかし)です。今回の主要事業所すべてにおける認証取得を機に、安全性優良事業所としての誇りを持ち、引き続き運行管理の徹底に努めていきます。

